

## アジアビジネス・リーダー人材育成産学共同講座



京都大学

設置期間 2021年4月～2022年3月

「アジア型ビジネスモデルの提案」



## 教員

教授 山田 忠史  
 特任教授 小林 潔司  
 客員教授 Gautam Ray  
 客員教授 木村 東一  
 特命教授 AAhad M. Osman-Gani  
 特命教授 松浦 恭也  
 特命教授 森 健夫  
 特命教授 中山 寿美枝  
 産学共同講座教員 通山 絵美


## 目的

近年の国際環境は、欧米経済について不透明な状況が続く中、アジア地域ではダイナミックな変化が続いており、近い将来、アジア地域が世界 GDP の過半数を占めることが確実視されています。グローバル化の進展の中、伸びるアジア市場の成長力を取り込むことは、どの国にとってもさらなる成長のための必須要件となっています。米国がアジア重視の姿勢を明確に打ち出していますが、我が国の各界がこれまでのアジアにおける事業活動を新たな次元に引き上げ、その対応力を抜本的に強化することは相も変わらず重要課題となっています。

本講座は、アジア諸国の現地事情、歴史、社会、文化、経済、産業、行政機構などに関する研究成果に基づいて、アジア地域におけるビジネスの拡大や新規事業の開拓ができる人材の育成をめざします。そのために、アジア10か国（日本を含む）のトップビジネススクールの研究者、現地企業の経営層等から多数の講師陣を招いて、それぞれの国でビジネスを展開するための基本的素養を英語で修得するアジアビジネス教育を半年にわたって実施し、目的とする国で展開するビジネスモデルの開発を目指します。後期の半年間では、現地のビジネススクールに滞在するとともに、ターゲットとする現地企業・政府機関との緊密な人脈構築や新規の共同ビジネスの展開の可能性を模索することを目的として、現地有力企業や政府機関等における半年間にわたるインターンシップ研修を積極的に取り入れた、これまでにない斬新な教育コースの開設と人材育成実践を参加企業と共同で実施して参ります。さらに、これまでのプログラムを通じて開発した人的ネットワークを活用して、アジアビジネスに関する新しい教育・研究プログラムの開発を目指します。

## 参加企業


 SMBC 三井住友銀行


 あしたを、つなぐ ― 野村不動産グループ  
 野村不動産


 MUFG  
 三菱UFJ銀行


 POWER  
 電源開発株式会社


 Metal One  
 株式会社メタルワン

## 協力大学・機関

【タイ】 チュラロンコン大学ビジネススクール 【インド】 インド経営大学院カルカッタ校、インド経営大学院バンガロール校、インド工科大学カラグプル校、インド工科大学デリ校、インド工科大学ボンベイ校、西ベンガル国立法科大学  
 【ベトナム】 ハノイ貿易大学、ハノイ交通通信大学 【インドネシア】 バンドン工科大学、インドネシア大学  
 【フィリピン】 アテネオ大学 【マレーシア】 マレーシア国際イスラーム大学  
 【中国】 清華大学、中国人民大学、中国企業連合会、同済大学 【ラオス】 ラオス国立大学 【カンボジア】 王立プノンペン大学